

株式会社かいごのココロ

介護職員初任者研修通信課程 学則

1. (開講の目的)

高齢者増加にともない、介護職員の不足が危惧されているが、同時にどの職種においても高齢者に関わることが増えている。また在宅介護をされているご家族様も多く、介護の知識や技術は介護職員だけに限らず、介護に関わる方や、地域の住民としての理解も必要不可欠になってくる。介護職員として、基本的な知識と技術を身につけ、それを実践できるようにするとともに、介護施設や地域の一員として活躍できることを目的とする。

2. (研修の名称および課程)

ケアスクールかいごのココロ介護職員初任者研修 通信課程

3. (研修機関)

株式会社かいごのココロ

徳島市籠屋町1丁目16番地2

4. (研修の実施場所)

講義 : 徳島市籠屋町1丁目16番地2

演習 : 徳島市籠屋町1丁目16番地2

5. (研修カリキュラム)

別紙の通り

6. (講師氏名および職名)

別紙1-1の通り

7. (研修修了の認定方法)

次の条件を満たしたものに認定し、修了証書と携帯用修了証書を交付する。

- ① 基本的な介護を実践するために最低限必要な知識・技術を理解できる。
- ② 介護の実践については、正しい知識とアセスメント結果にもとづく適切な介護技術の適用が必要であることを理解できる。
- ③ 自立の助長と重度化防止・遅延化のために、介護を必要とする人の潜在能力を引き出し、活用・発揮させるという視点が大切であることを理解できる。

- ④ 利用者ができるだけなじみのある環境で日常的な生活を送れるようにするために、利用者一人ひとりに対する生活状況の的確な把握が必要であることを理解できる。
- ⑤ 他者の生活観および生活の営み方への共感、相手の立場に立って考えるという姿勢をもつことの大切さについて理解できる。
- ⑥ 自立支援に資するサービスを多職種と協働して総合的、計画的に提供できる能力を身につけることが、みずからの将来の到達目標であることを理解できる。
- ⑦ 利用者本位のサービスを提供するため、チームアプローチの重要性とその一員として業務に従事する際の役割、責務等を理解できる。
- ⑧ 利用者、家族、多職種との円滑なコミュニケーションのとり方の基本を理解できる。
- ⑨ 的確な記録・記述の大切さを理解できる。
- ⑩ 人権擁護の視点、職業倫理の基本を理解できる。
- ⑪ 介護に関する社会保障の制度、施策、サービス利用の流れについての概要を理解できる。
- ⑫ 添削課題提出、スクーリング全日程の出席、実技テスト、修了試験の合格により認定する。

I. 添削課題について

第1回スクーリング時に、添削課題（1～5）を配布する。

課題1（介護における尊厳の保持・自立支援、介護の基本）

課題2（介護・福祉サービスの理解と医療の連携、老化の理解）

課題3（認知症の理解、介護におけるコミュニケーション技術）

課題4（こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅰ・Ⅱ）

課題5（こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅲ・Ⅳ）

日程表記載の提出期限までに提出し、添削後次のスクーリング時に返却する。

II. スクーリングについて

全日程 17回とする。

添削課題、実技テスト、修了評価テスト すべて合格 70点以上

70点以下の場合、再提出、再試験を行う。

- ⑬ やむを得ない事情により遅刻・早退・欠席した場合は補講、またはレポート提出をもって受講とみなす。

8.（受講資格の取り消し）

次に該当する者は、事業者の判断で受講を取り消すことができる。

- ① 講師や研修機関の指示に従わないとき
- ② 研修の秩序をみだし、他の受講生の迷惑となる行為があったとき
- ③ 学習意欲が著しく欠けるなど、介護員として適正に問題がある者

9, (開講時期)

期間はおおむね4か月とする。

10, 受講資格

16歳以上で学ぶ意欲がある者

11, (受講費用)

受講料 80,000円 (添削課題、保険料含む)

テキスト代別途 5,500円 中央法規 介護職員初任者研修テキスト1.2

欠席時の補講 1回 5,000円 他の研修時に振り替えた場合は無料

12, (受講定員・手続等)

- ① 定員 12名
- ② 受講を希望する者は受講締切日までに、受講申込書に必要事項を記入し受講料を添え申し込む。
- ③ 申し込み後、研修開始1週間前の解約については受講料の70%を返還する。
- ④ 申し込み後、研修1週間以内の解約については受講料30%を返還する。
- ⑤ 研修開始以降の解約については、返還は行わない。

13, (個人情報の管理)

研修実施において、本人確認書類などにより知り得た個人情報を研修以外の目的に使用しない。

また研修において知り得た個人情報については厳重に管理する。